

29 期竹本大鶴さん揮毫の額入り書

「雲外蒼天」北野高等学校校長室に飾られる

北辰会拡大常任幹事会のメンバーである 29 期竹本大鶴さんは母校始業式での校長先生の挨拶に深く感動され、校長先生の座右の銘である「雲外蒼天」を書に書き上げたご連絡がありました。北辰会は学校での展示をお願い致しました。そしてその書は校長室に飾られました。その写真を紹介致します。

校長先生から早速 竹本大鶴さんに丁寧なお礼の電話を頂きました。



校長室に展示された書「雲外蒼天」と天野校長先生

雲外蒼天の意味

(インターネットで検索)

文字通りの意味は、〈雲を突き抜けたその先には、青空が広がっている〉ということ。転じて、〈努力して苦しみを乗り越えれば、すばらしい世界が待っている〉といったことを指して使われます。